

3月に入り暖かい日が続きます。管内でも積雪が多く冬期の施工が困難な箇所においても、先週より気温が一気に上がり雪解けが進んだことから、順次施工を始めました。

冬期中断から工事再開へ =八草川=

揖斐川町坂内川上(さかうちかわかみ)地先で工事を進める八草川(はっそうがわ)山腹工事(施工:株久保田工務店)については、1月より積雪のため冬期中断期間に入っていましたが、気温も緩み積雪も溶け出しましたので工事を再開しました。

再開後は、山腹崩壊後に八草川に応急的に設置したコンクリートブロック積みの床固工が、その後の出水により一部流出し河床の低下が見られるため積み直しを行います。



一部流出したブロック

現場着手へ向け準備 =大谷川 =

揖斐川町坂内広瀬(さかうちひろせ)地先で工事を進める大谷川第3砂防堰堤道路工事(施工:株久保田工務店)は、メタルロードの部材の工場製作を行ってききましたが、工事現場の積雪も少なくなってきたため、現場の施工にも着手します。

昨年の台風16号の影響で、段階的に施工している一部に被害を受けたため、再度被害を受けないようにする対策から始めます。



現場着手に向け除雪中

積雪による一時中止を解除 =高地谷=

揖斐川町小津(おづ)地先で工事を進める高地谷(たかちだに)第1砂防堰堤道路工事(施工:西濃建設株)は、積雪が多く小規模な雪崩が発生したため、2月初旬より工事を一時中止していましたが、積雪も少なくなり安全性の確保に目途がたったため再開しました。

法面工の掘削を行うと既設林道が使用できなくなるため、迂回路の建設から始めます。



雪解けが進んだ施工箇所

大規模土砂災害時の連携強化へ

大規模土砂災害が発生したときの対応は、関係機関が連携して対応することが望まれます。事務所管内において土砂災害等が発生、または発生するおそれがある場合に、国土交通省、岐阜県、本巣市および揖斐川町等の各機関が連携して対応するための基本的な事項を検討するために、3月1日(金)に関係機関が集まって「大規模土砂災害危機管理検討会」を開催しました。



検討会の様子

今年度最後の安全パトロール

今年度最後となる現場安全協議会及び安全パトロールを3月6日(水)に実施しました。3月末に工期を迎える現場にとって今が最後の追い込みの時期です。各現場とも降雪等の影響で工程が遅れ気味なため、バタバタと作業を行いがちですが、最後の最後まで安全第一で確実な施工を行う事が大切であることを再確認しました。

その後、各現場の安全パトロールを実施しました。



内谷の現場を点検する参加者

春が来たあ 春が来た〜♪

気温も緩み出張所周辺も春の訪れを感じます。出張所周辺はまだまだ多くの田んぼや畑が残っており、畦道などをよく見ると、早春から咲き始める「ホトケノザ(仏の座)」や「オオイヌノフグリ(大犬の陰囊)」の可憐な花が咲いています。どちらも雑草といわれていますが、年度末で何かと忙しいこの時期、心が癒されます。



ホトケノザ(紫色)とオオイヌノフグリ(青色)の花



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行 国土交通省中部地方整備局 越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所 〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3 Tel:0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626 E-mail: ibigawa-sabo@beach.ocn.ne.jp

里山探検隊 隊員募集中

揖斐川上流の魅力を一緒に探しませんか

募集のお知らせはココをクリック